



小幡緑地で「食べた」「寝そべった」「しゃべった」をイメージ

県営都市公園の魅力向上を図るため、愛知県で初のPark-PFI制度を活用した新たな公園施設をオープン。3つのエリア（レストラン（木造）、キャンプサイト（宿泊棟（木造）・フリーテントサイト、バーベキューサイト）から構成されている。木材を多用したレストラン棟は木の良さと開放感ある天井が特徴で、ゆったりとくつろげる空間となっている。

オバッタベッタ

名古屋市守山区大字川字東山
（小幡緑地（本園）内）

構造／レストラン：木造1階建

宿泊棟：木造1階建15棟

延床面積／1603.62m²（484.48坪）

竣工年度／2021年6月

木材使用量／23m³

（うち あいちの認証材 杉板35m³）

使用樹種／米松、ヒバ、桧、杉

事業者／中部土木、岩間造園グループ

施主／中部土木株式会社

施工／株式会社ザインソウハウス

防水施工／株式会社明光

設計・監理／株式会社手塚建築研究所

第38都市公園等コンクール（一社）日本公園
緑地協会会長賞



写真：Tezuka Architects